

第3学年 2学期

科目		評価について
国語	<p>言葉の特徴や使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)</p>	<p>【よく見て、話し合おう】 ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。</p> <p>【取材して知らせよう】 ・丁寧な言葉を使っているとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いている。</p> <p>【インタビューをしよう】 ・考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>【手紙を書いてつたえよう】 ・丁寧な言葉を使っているとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いている。</p> <p>【漢字の広場③、送りがな】 ・漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。</p> <p>【漢字の広場③、二年生で学んだ漢字③】 ・前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>【わすれられないおくりもの】 ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。</p> <p>【ローマ字】【ローマ字とコンピューター】 ・日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書いている。</p> <p>【世界の人につたわるように】 ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。</p> <p>【くらしと絵文字】 ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。</p> <p>【絵文字で表そう】 ・比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。</p> <p>【気持ちをつたえる話し方・聞き方】 ・言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。</p> <p>【漢字の広場④ へんとつくり】 ・漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。</p> <p>【漢字の広場④ 二年生で学んだ漢字④】 ・前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>【モチモチの木】 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。</p> <p>【「おすすめ図書カード」を作ろう】 ・相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。</p> <p>【こそあど言葉】 ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。</p> <p>【はつとしたことを詩に書こう】 ・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。</p> <p>【ことわざ・慣用句】 ・長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使っている。</p>

<p>筋道を立てて考え、自分の思いや考えをまとめることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【よく見て、話し合おう】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。</p> <p>【取材して知らせよう】 ・「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、自分の考えをもっている。</p> <p>【インタビューをしよう】 ・「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつつたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。</p> <p>【手紙を書いてつたえよう】 ・「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えている。</p> <p>【漢字の広場③、二年生で学んだ漢字③】 ・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。</p> <p>【わすれられないおくりもの】 ・「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。</p> <p>【世界の人につたわるように】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。</p> <p>【くらしと絵文字】 ・「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつつたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。</p> <p>【絵文字で表そう】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。</p> <p>【気持ちをつたえる話し方・聞き方】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。</p> <p>【漢字の広場④ 二年生で学んだ漢字④】 ・「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>【モチモチの木】 ・「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。</p> <p>【「おすすめ図書カード」を作ろう】 ・「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>【はつとしたことを詩に書こう】 ・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。</p> <p>【ことわざ・慣用句】 ・「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。</p>
<p>国語に対する関心をもち、思いや考えを伝え合い、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【よく見て、話し合おう】 ・進んで目的や進め方を確認し、学習の見通しをもってグループで話し合おうとしている。</p> <p>【取材して知らせよう】 ・粘り強く相手や目的を意識した表現になっているかを確認し、学習の見通しをもって目的に合わせた手紙を書こうとしている。</p> <p>【手紙を書いてつたえよう】 ・粘り強く相手や目的を意識した表現になっているかを確認し、学習の見通しをもって目的に合わせた手紙を書こうとしている。</p> <p>【漢字の広場③、送りがな】 ・進んで送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使い、学習課題に沿って、漢字を正しく使おうとしている。</p> <p>【漢字の広場③、二年生で学んだ漢字③】 ・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。</p> <p>【わすれられないおくりもの】 ・進んで登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習の見通しをもって、登場人物の言葉を考えようとしている。</p> <p>【ローマ字】【ローマ字とコンピューター】 ・進んで、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で読んだり書いたりし、学習の見通しをもって、ローマ字に親しもうとしている。</p> <p>【世界の人につたわるように】 ・進んで集めた材料を比較したり分類したりして、学習の見通しをもって、グループで話し合おうとしている。</p> <p>【くらしと絵文字】 ・積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、身のまわりの絵文字について説明する文章を書こうとしている。</p> <p>【絵文字で表そう】 ・積極的に目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たし、学習の見通しをもってグループで話し合おうとしている。</p>

		<p>【気持ちをつたえる話し方・聞き方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとし、見通しをもって、気持ちを伝えるための話し方・聞き方について考えようとしている。 <p>【漢字の広場④ へんとつくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで、漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習の見通しをもって、漢字を正しく読んだり書いたりしようとしている。 <p>【漢字の広場④ 二年生で学んだ漢字④】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に前学年や当該学年で担当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。 <p>【モチモチの木】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって物語のおもしろいところを紹介しようとしている。 <p>【「おすすめ図書カード」をつくらう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、学習の見通しをもって、【おすすめ図書カード】で本を紹介しようとしている。 <p>【こそあど言葉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで指示する語句の役割を理解し、学習課題に沿って、指示する語句を適切に使おうとしている。 <p>【はっとしたことを詩に書こう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって詩を書こうとしている。 <p>【ことわざ・慣用句】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に、長い間使われてきたことわざや慣用句の意味を知り、学習の見通しをもってカードにまとめようとし
<p>社会</p>	<p>地域の様子や変化、諸活動を人々の生活との関連を踏まえて理解し、資料を通して情報をまとめることができる。</p> <p>(知識・技能)</p>	<p>【店ではたらく人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどについて、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、販売に携わっている人々の仕事の様子を理解している。 ・調べたことを白地図や文などのまとめ、販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ、売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解している。 <p>【火事からくらしを守る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備などの配置、消防署による緊急時への備えや対応などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、関係機関や地域の人々の諸活動を理解している。 ・調べたことを地図や文などにまとめ、関係機関が地域の人々と協力して火災の防止に努めていることを理解している。
	<p>社会に見られる課題を把握し、解決に向けての関わり方を選択・判断し、表現することができる。</p> <p>(思考・判断・表現)</p>	<p>【店ではたらく人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、問いを見だし、販売に携わっている人々の仕事の様子について考え表現している。 ・地域に見られる販売の仕事と地域の人々の生活との関連を考え、適切に表現している。 <p>【火事からくらしを守る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、問いを見だし、関係機関や地域の人々の諸活動について考え表現している。 ・連携・協力している関係機関の働きを比較・分類、または結び付けて、相互の関連や従事する人々の働きを考えたり、学習したことを基に地域や自分自身の安全を守るために自分たちができることなどを考え、選択・判断したりして、適切に表現している。
	<p>すすんで学習に取り組み、よりよい社会について考え、生かそうとすることができる。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【店ではたらく人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に見られる販売の仕事について、予想や学習計画を立てたり、振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 <p>【火事からくらしを守る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全を守る働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
<p>算数</p>	<p>数と計算、図形や数量関係などの意味を理解し、計算したり、調べたり、グラフに表したりすることができる。</p> <p>(知識・技能)</p>	<p>【10000より大きい数を調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万の単位や1億までの整数を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍、100倍、1000倍、1/10にした数や、数や式の相等、大小関係を等号や不等号を用いて表す方法を理解している。 <p>【大きい数のかけ算のしかたを考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2～3位数×1位数の乗法の筆算の仕方を理解し、それらを活用して計算することができる。 <p>【わり算や分数を考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について理解し、計算することができる。 ・分数で表される場面を適切にとらえ、除法を用いて答えを求めることができる。 <p>【まるい形を調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円の中心や半径、直径について、円に関連して球の直径などを理解し、それらを活用してコンパスで円をかいたり、等しい長さをはかり取ったり移したりすることができる。 <p>【数の表し方やしくみを調べよう】〔小数〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端数部分の大きさを表す際に小数を用いることや小数の仕組みについて理解し、それらを活用して1/10の位までの小数の加減法の計算をすることができる。 <p>【重さをはかって表そう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重さについて、単位や単位の関係を理解し、およその見当をつけ、適切な計器を選んで測定することができる。 <p>【分数を使った大きさの表し方を調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端数部分を表す数や大きさを表す数としての分数やその表し方を理解し、それらを活用して分数の加減法の計算や1/10の位までの小数と分母が10の分数の関係について理解している。

筋道をたてたり、発展的な見方をし て考えたりすることができ、目的に 応じて表現することができる。 (思考・判断・表現)	【10000より大きい数を調べよう】 ・数の構成や仕組みに着目し、万の単位を用いた数の仕組みについて類推して考え、大きな数の大小の比べ方や表し方を統合的に捉え、説明している。 【大きい数のかけ算のしかたを考えよう】 ・数の構成や既習の乗法計算に着目し、2～3位数×1位数の筆算について考え、説明している。 【わり算や分数を考えよう】 ・簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、既習の計算の仕方や図などを用いて、数の構成に着目して考え、説明している。 ・等分することや分数の意味に着目して、分数で表されている場面について、除法を用いて計算することを考え、説明している。 【どんな計算になるのかな？】 ・問題場面を理解し、適切に立式し計算することができる。 【まるい形を調べよう】 ・円や球を構成する要素に着目し、構成の仕方や身の回りのものに図形の性質がどのように活用されているかについて考え、説明している。 【かたちであそぼう【タングラム】】 ・形の特徴に着目して、いろいろな図形を組み合わせた形の作り方を考え、表現している。 【数の表し方やしくみを調べよう【小数】】 ・数の表現や数のまとまりに着目し、小数の記数法は整数の十進位取り記数法を拡張したものと捉え、数の大小関係や加減法の計算について考え、説明している。 【重さをはかって表そう】 ・身の回りのものの重さやその単位に着目し、量感覚を身に付けたり、単位の関係を統合的に考え、説明したりしている。 【分数を使った大きさの表し方を調べよう】 ・分数は基準量を任意に等分した単位分数のいくつかを表していることに着目して、数の大きさを図に表したり、計算したりする方法を考え、説明している。
算数の学習にすすんで関わり、学 習したことのよさに気づき、活用す ることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)	【10000より大きい数を調べよう】 ・1億までの数の仕組みや表し方について、統合的に捉えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【大きい数のかけ算のしかたを考えよう】 ・2～3位数×1位数の筆算の仕方について、乗法九九などの基本的な計算を基に考えたことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【わり算や分数を考えよう】 ・簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、具体物や図、式を関連付けたり、既習の計算の仕方などを基に考えたりしながら、その過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 ・分数と除法の関係やもとの数と分数の関係を考えた過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【どんな計算になるのかな？】 ・主体的に数学的活動に取り組み、既習内容を活用して、どんな式を用いて解決すればよいかを考えようとしている。 【まるい形を調べよう】 ・円や既習の図形の作図を基に模様をかくなどの活動を通して、身の回りから円や球を見付けたり、図形のもつ美しさに関心をもったりしたことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【かたちであそぼう【タングラム】】 ・基本図形を工夫して組み合わせていろいろな形を作ろうとしている。 【数の表し方やしくみを調べよう【小数】】 ・小数の意味や表し方、加減法の計算の仕方について、図や式などの数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。 【重さをはかって表そう】 ・身の回りにあるものの重さやそれらを数値化することのよさ、普遍単位の必要性を振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。 【分数を使った大きさの表し方を調べよう】 ・分数を用いることで、整数で表せない等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表せるようになることを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしている。
理科 自然の事物・現象についての理解 を図り、観察、実験などに関する基 本的な技能を身に付けることがで きる。 (知識・技能)	【こん虫のかんさつ】 ・昆虫の育ち方について、複数の昆虫を比較して考察し、自分の考えを表現している。 【植物の一生】 ・植物の育ち方には一定の順序があることを理解している。 【かげと太陽】 ・日陰は太陽の光を遮るとできることを理解している。 ・影と太陽の位置について、方位磁針や遮光板などを正しく扱って調べ、結果を分かりやすく記録している。 ・日陰の位置は、太陽の位置の変化によって変わることを理解している。 ・温度計を正しく扱って、日なたと日陰の地面の温度を調べ、結果をわかりやすく記録している。 ・地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では温かさや湿り気の違いがあることを理解している。 【光のせいしつ】 ・日光は直進し、反射させることができることを理解している。 ・的の明るさや湿度について、鏡や温度計などを正しく扱って調べ、結果をわかりやすく記録している。 ・日光は集めることができること、ものに日光を当てるとものの明るさや暖かさが変わることを理解している。 ・日光は集めることができること、ものに日光を当てるとものの明るさや暖かさが変わることを理解している。 【電気で明かりをつけよう】 ・電気の回路について、乾電池や豆電球を正しく扱いながら調べ、結果をわかりやすく記録している。 ・電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることを理解している。 ・電気を通すものと通さないものがあることを理解している。

<p>自然の事物・現象について見方・考え方を働かせ、問題を追及することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【こん虫のかんさつ】 身の回りの昆虫と環境との関わりについて、複数の昆虫を比較して考察し、自分の考えを表現している。</p> <p>【植物の一生】 植物の育ち方について、複数の植物を比較して差異点や共通点をもとに考察し、自分の考えを表現している。</p> <p>【かげと太陽】 ・時刻による日陰の一の変化を比較して問題を見だし、自分の考えを表現している。 ・日なたと日陰の地面のようすを比較して問題を見だし、自分の考えを表現している。 ・日なたと日陰の地面について、実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。</p> <p>【光のせいしつ】 ・日光を重ねたときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。 ・日光を集めたときについて、既習事項をもとに予想を発想し、自分の考えを表現している。</p> <p>【電気で明かりをつけよう】 ・明かりがつくときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。 ・電気を通すものについて予想し、自分の考えを表現している。 ・電気を通すものの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現している。</p>
<p>主体的に問題を解決し、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【こん虫のかんさつ】 身の回りの昆虫について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p> <p>【植物の一生】 植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p> <p>【かげと太陽】 ・太陽と地面のようすについて進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・太陽と地面のようすについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p> <p>【光のせいしつ】 ・光の性質について進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・光の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p> <p>【電気で明かりをつけよう】 ・電気の回路について進んで関わり、他者と関わりながら調べようとしている。 ・電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</p>
<p>音楽</p> <p>曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付き、音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽づくりができる。 (知識・技能)</p>	<p>【めざせ 楽き名人】 ・リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。</p> <p>【せんりつの流れとへん化】 ・曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>【遊び歌めぐり】 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり体を動かしたりする技能を身に付けている。</p> <p>【曲に合った歌い方】 ・曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けている。</p> <p>【ききどころを見つけて】 ・曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>
<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【めざせ 楽き名人】 ・音色、旋律、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【せんりつの流れとへん化】 ・音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>【遊び歌めぐり】 ・旋律やリズム、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見だして聴いたりしている。</p> <p>【曲に合った歌い方】 ・音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【ききどころを見つけて】 ・音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>

<p>すすんで音楽に関わり、様々な音楽に親むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【めざせ 楽き名人】 ・旋律の感じを生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【せんりつの流れとへん化】 ・旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【遊び歌めぐり】 ・日本や世界の歌を聴いたり、体を動かしながら表現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【曲に合った歌い方】 ・曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【ききどころを見つけて】 ・楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>	
<p>図画工作</p>	<p>材料や用具の使い方を知り、表し方を工夫してついたり、かいたりすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【ふしぎなのりもの】 ・表したいことに合わせて絵の具やパスの使い方を工夫している。 【くぎうちトントン】 ・かなづちを安全に使い、いろいろな釘の打ち方を試している。 【カッターナイフタワー】 ・カッターナイフの正しい使い方を知り、意図に合わせて使える技能を身に付けている。</p>
	<p>形や色からイメージをもちながら、楽しく発想や構想をし、自分なりの感じ方を広げることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【ふしぎなのりもの】 ・想像を広げて自分なりの不思議なのりものを考え、どう描くか考えて描いている。 【くぎうちトントン】 ・いろいろな釘の打ち方を試すうちにやってみたい釘の打ち方を思い付いている。 【カッターナイフタワー】 ・紙の折り方や窓の開け方を工夫して表したい建物を思い付いている。</p>
	<p>楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【ふしぎなのりもの】 ・想像することや画材で描くことを楽しんでいる。 【くぎうちトントン】 ・かなづちを安全に使い、積極的に取り組んでいる。 【カッターナイフタワー】 ・カッターナイフの正しく使い、自分なりの建物をつくることを楽しんでいる。</p>
<p>体育</p>	<p>基本的な動きや技能を身に付けるとともに、健康な生活について理解することができる。 (知識・技能)</p>	<p>【多様な動きをつくる運動】 ・自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・友達と関わり合ったり、多様な動きを身に付けたりするための運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。 【ゲーム】 ・規則を工夫し、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 【小型ハードル走】 ・自己の課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ・友達との競争の仕方を考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</p>
	<p>運動や健康について自己の課題を見つけ、その解決に向けて考え、他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【多様な動きをつくる運動】 ・自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・友達と関わり合ったり、多様な動きを身に付けたりするための運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。 【ゲーム】 ・規則を工夫し、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 【小型ハードル走】 ・自己の課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ・友達との競争の仕方を考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</p>
	<p>運動にすすんで取り組み、きまりを守ったり、友達の考えを認めたり、安全に注意したりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【多様な動きをつくる運動】【ゲーム】【小型ハードル走】 ・各種の運動に進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とでも仲良く励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にやっている。 ・友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。 ・活動場の危険な物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。 【ゲーム】 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームやそれらの練習の際に、互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 ・ゲームやそれらの練習の際に、使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。 【小型ハードル走】 ・互いの動きを見合う際に、友達の考えを認めている。 ・小型ハードル走をする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。</p>

※音楽科については、感染症の影響により、学習題材を変更する可能性があります。その場合、学習題材に合った評価基準を設定し、指導と評価の一体化を図っていきます。